



たばこの害から赤ちゃんを救って！

- ◇ターゲットはこれから妊娠を予定されている方、妊婦の方、妊婦のご家族や周囲の方。
- ◇妊娠中の喫煙は流産や早産、低出生体重児のリスク因子。
- ◇妊娠中の喫煙率は、3.8%（平成25年度）から2.9%（平成28年度）と減少傾向だが、妊娠中の喫煙をなくすことを目指している。



子育て中もたばこ吸わないで！

- ◇主なターゲットは乳幼児の保護者や周囲の方。
- ◇乳幼児に対する受動喫煙は、乳幼児突然死症候群（SIDS）や喘息のリスク因子であり、健康への影響が大きい。
- ◇育児期間中の母親の喫煙率は、乳幼児の年齢が大きくなるとともに増加。
- ◇育児期間中の父親の約4割が喫煙をしている。



ママさん！ひとりで悩まないで！

- ◇主なターゲットは妊産婦やそのご家族。
- ◇マタニティーブルーズは誰にでも起こりうることで、休養や周囲のサポート等早期に適切な対応をすることが重要。
- ◇一人で抱え込まずに、子育て相談窓口、保健師や助産師、子育て世代包括支援センター等に相談をしていただきたい。



“愛のムチ”って、まちがってる！？

- ◇ターゲットは子育て中の保護者をはじめ、国民のみなさん。
- ◇体罰・暴言は子どもの脳の発達に深刻な影響を及ぼすといわれている。
- ◇3歳児の保護者のうち約4割の方が、体罰や暴言をしている現状。
- 感情的な言葉で怒鳴った 36.9% 感情的に叩いた 10.8%
- しつけのし過ぎがあった 5.1% （平成28年度厚生労働省母子保健課調べ）
- ◇体罰や暴言によらない育児を推進していく。



10代のキミっ！ひとりで悩まないで！

- ◇主なターゲットは思春期の子どもたちやその保護者。
- ◇自殺者の総数は減少しているものの、10代の自殺死亡率は改善されていない。
- ◇心の悩みを一人で抱え込まずに周囲に相談をすることが重要。

皆さんで、子どもが健やかに育つ社会を築くための取組です。

厚生労働省ではすべての子どもが健やかに育つ社会の実現を目指し、関係者と一体となって「**健やか親子21**」を推進しています。

妊娠中から子育て中の親子とご家族が、自らの健康に関心を持ち、学校や企業等も含めた地域社会全体で子どもの健やかな成長を見守るとともに、子育て世代の親を孤立させないよう温かく見守り支える地域づくりをすることを目指しています。

詳しくは、[こちら](#)！

健やか親子21

検索

シンボルマーク「すこりん」



健やか親子21

